

小金井市公立保育園父母の会（通称五園連）

くりのみ保育園父母の会会長 北 池 智一郎 様

けやき保育園父母の会会長 酒 井 桃 子 様

小金井保育園父母の会会長 今 井 重 子 様

さくら保育園父母の会会長 村 川 雄 三 様

わかたけ保育園父母の会会長 細 野 枝 美 様

小金井市長 稲葉 孝彦

平成 2 7 年度小金井市公立保育園父母の会からの  
意見・要望等について（回答）

平素は、小金井市の保育行政に特段のご配慮をいただき、ありがとうございます。

平成 2 7 年 1 1 月 2 1 日付けでいただいた意見・要望等について、下記のとおり回答いたします。

今後引き続き、ご理解、ご協力のほど、よろしくお願い申し上げます。

記

1 保育士体制問題

平成 2 7 年度においては、退職者（4 人）に対する補充として、任期付き（2 年間）職員 4 人を配置したところです。平成 2 8 年度の体制については、今後の対応となりますが、保育に支障のないように対応していきます。

2 待機児童の解消

平成 2 7 年 4 月 1 日現在の待機児童数は、1 6 4 人となり、昨年度と比較して 9 3 人

の減となりましたが、昨今の経済状況や就労形態の多様化等から、保育に対する需要は保育ニーズのピークと言われる平成29年度に向けて、今後も引き続き増加することが予想され、待機児童解消は本市の喫緊の課題であると認識しています。

本市では、平成27年3月に策定した「小金井市子ども・子育て支援事業計画（のびゆくこどもプラン 小金井）」において、平成29年度には待機児童を解消すべく、様々な施策を行ってまいります。

平成28年4月については、認可保育所の新設2箇所、認証保育所から認可保育所への移行1箇所を行い、また、「のびゆくこどもプラン 小金井」に基づき計画的に待機児童解消施策に取り組んでいくこととします。

### 3 病児保育

### 4 病後児保育

平成24年11月に病後児保育施設を1か所開所した状況ですが、「のびゆくこどもプラン 小金井」の中でも量の見込みに対する確保の内容が不足していることから、今後、同プランに基づき医師会とも連携し、病後児保育施設の拡充、病児保育施設の実現に向けて具体的な検討を行ってまいります。施設の運用面の改善、周知の方策については検討してまいります。

### 5 延長19時一時利用

延長保育の一時利用については、以前から要望をいただいております。市としましても必要であるとの認識を持っており、保育業務の総合的な見直しの中で検討を行い、今後、利用方法等、実施に向けて具体的な対応を検討している状況です。

### 6 園セキュリティ強化

保育所のセキュリティに対する強いご要望があることは認識しており、修繕での対応等、財政状況も勘案しながら実現に向けて検討したいと考えます。また、各園それぞれの状況に係る要望については、個別に対応を検討していきます。

### 7 民間等への委託問題（公立保育園の総合的な見直し問題。小金井市公立保育園運営協議会の運営及び検討協議会のとり進めを含む）

- (1) 覚書で合意した項目（審議時間の十分な確保、委託を前提とした議論としないこと）については、引き続き遵守していきます。

- (2) 五園連側からの指摘事項等については真摯に受け止め、保育士体制に係る指摘事項についても保育に支障のないように対応していきます。
- (3) 一定の整理が整った段階でご指摘の点を踏まえ、対応を検討してまいります。

小金井市保育検討協議会については市内の保育所の設置主体に応じた保育の現状を分析し、市が設置する保育所の管理運営等の今後の在り方の検討を行い、今後の保育行政について広く意見を聴くため、学識経験者や関係機関、小金井市保育運営協議会委員からの推薦及び市民公募委員等計10名により設置いたしました。

第1回目を本年6月に開催、同年12月までに計8回の開催を予定しているところであり、最終的には協議会委員より報告書等の提出をいただくこととなっています。

これまで運営協議会には検討協議会で使用した資料を提出するとともに、運営協議会推薦委員による状況説明等を行い情報共有を図ってまいりましたので、引き続き連携を密にしてまいります。

## 8 災害対策

- (1) 「小金井市立保育園 防災の指針」は、「公立保育園として、大地震等にどう対応し」、「保護者等に対し児童を安全に引き渡し」、「どう保育の再開を目指していくか」について基本的な考え方をまとめたもので、各園でそれぞれの園の事情を考慮しながら「保育園防災計画」を毎年度作成するものです。今後、各園でそれぞれの状況に即した内容を毎年の見直しの中で反映させてまいります。
- (2) 災害時における保護者の皆さんに対する情報伝達手段につきましては、大きな課題と認識しており、確実に情報を伝達できる複数の方法（メール、SNSの活用など）が必要と考えています。早期の実施を目指し、今後も引き続き検討していくこととします。

## 9 延長保育（20時まで）

### 21 夜間保育（20時以降）

延長保育の20時までの延長については、以前から要望をいただいております。市としても必要であるとの認識を持っています。現在、保育園業務の総合的な見直しを行っており、その中で検討し、早期に結論を出していきたいと考えています。なお、20時以降の夜間保育についても同様とします。

## 10 施設面の改善

限りある財源の中、優先順位を見極め、今年度においては予算の範囲内で対応し、来年度においては必要な予算の確保に努めたいと考えます。

## 11 園周辺道路の安全

園周辺の交通安全対策として、保護者の皆様からの要望により通過車両の注意を促す立て看板の設置について交通対策課と連携して対応してきたところです。平成25年度においては、小金井保育園、わかたけ保育園の周辺道路において注意喚起を促す看板の設置を行い、平成26年度にはけやき保育園、平成27年度には小金井保育園で同様の対応を行ってまいりました。交通安全対策については、引き続き個別にご相談頂きたいと考えます。

## 12 休日保育

休日保育については、以前から要望をいただいております。市としても一定の需要があるとの認識を持っています。現在、保育園業務の総合的な見直しを行っており、その中で検討し、早期に結論を出していきたいと考えています。

## 13 駐車場の確保

原則として保育所の送迎については車の利用はご遠慮いただくこととし、保育所案内にもその旨記載しているところです。現在、それぞれの園において、保護者の皆様でルールを定め、園の駐車スペースを活用頂いている状況は認識しています。保護者の皆様の駐車場設置の要望については理解しているところですが、現時点では新たに駐車場を確保することは困難な状況ということを引き続きご理解いただきたいと思います。

## 14 保育相談の強化

保育相談については、ご指摘の点を踏まえ、より相談しやすい環境づくりに配慮します。

## 15 保育料の見直し

保育料の見直しについては、平成18年の児童福祉審議会の答申を受け、また、第3次行財政改革大綱においても検討項目となっており、受益者負担の適正化について検討することが必要であると認識しているところでございます。そのため、平成28年1月

の子ども子育て会議において保育料の見直しについての諮問を行い、然るべき時期に見直しを行います。

#### 16 異年齢保育の評価

異年齢保育については、現在、小金井保育園を除く4園で実施しているところです。

今般のアンケート調査の中でも様々なご意見をいただいたところです。平成27年には異年齢保育の検証を行ったところですが、今後、当該検証、アンケートでのご意見を活かし、よりよい保育を行ってまいります。

#### 17 放射線測定強化

保護者の皆様の不安を払しょくするため、本年度においても前年同様に空間放射線量の測定、給食食材の測定を実施し、HPで公表しています。万一、問題が生じた場合には、速やかに関係各課と連携し対応することとします。

#### 18 障がい児受け入れ

障がい児の定員、年齢制限の撤廃については、保育園業務の総合的な見直しの中で検討を行っている状況です。今後、具体的な内容、職員体制を含め、実施に向けて検討いたします。

#### 20 第三者評価

第三者評価については、平成22年度から開始し、平成24年度で全園の実施に至りました。本年度は、くりのみ保育園、けやき保育園で第三者評価を実施することとし、来年度以降も継続して実施していく予定です。今後、第三者評価のフィードバックを随時図っていくこととします。